

# 業 務 状 況 説 明 書

令和 3 年 4 月 1 日～令和 3 年 9 月 3 0 日

八街市水道課

## 1. 事業の概況

令和 3 年度上半期の給水戸数は、J R 総武本線の北側地区が 8 月末で 8,172 戸、南側地区が 9 月末で 7,029 戸、合計 15,201 戸（給水人口 36,452 人）であり、前年度同期 15,152 戸に比べて 49 戸増加となりました。

また、使用水量は 1,598,278 m<sup>3</sup>であり、前年度同期 1,606,233 m<sup>3</sup>に比べて 7,955 m<sup>3</sup>、0.5 %減少し、水道料金の調定額は 398,846,120 円（うち消費税 36,273,834 円）であり、前年度同期 400,217,180 円（うち消費税 36,362,620 円）に比べて 1,371,060 円、0.3 %の減少となりました。（給水人口：一世帯 2,398 人で算出）

## 2. 経理の状況

収益的収入及び支出では、水道事業収益は 423,632,110 円で予算現額 1,215,049,000 円に対して 34.8 %の調定率となりますが、1 年間分の長期前受金戻入のうち半年経過分として、予算現額の半額 23,266,000 円を加えると 36.7 %の調定率となりました。その内訳として、給水収益（水道料金）が 398,846,120 円で 49.8 %、給水申込負担金が 23,463,000 円で 51.9 %の調定率となりました。

水道事業費用は、支出負担行為済額 482,985,859 円で、予算現額 1,071,070,000 円に対して 45.0 %の執行率ですが、1 年間分の減価償却費のうち半年経過分として、予算現額の半額 97,969,500 円を加えると 54.2 %の執行率となりました。

資本的支出では、建設改良費 51,232,447 円)、企業債償還金 97,744,422 円が支出負担行為済額で、予算現額 312,795,000 円に対して、47.6 %の執行率となりました。

## 3. 資金収支の状況

収入済額 424,422,940 円、支出済額 487,074,722 円、収支差引 62,651,782 円減となり、前年度繰越金 505,318,268 円と合わせると、442,666,486 円が次期に繰り越されることになりました。

## 4. 令和 2 年度決算の状況

### (1) 経理の状況

収益的収支(税抜き)の状況は、水道事業収益 1,176,266,370 円に対し、水道事業費用 1,005,792,658 円であり、収支差引 170,473,712 円の純利益が生じ、減債積立金の取崩しに伴い発生した、その他の未処分利益剰余金変動額 140,000,000 円と合わせ、当年度未処分利益剰余金は 310,473,712 円となりました。

資本的収支(税込み)の状況は、収入総額 71,504,643 円に対して支出総額 314,688,037 円であり、不足額 243,183,394 円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 4,197,208 円、減債積立金 140,000,000 円、過年度分損益勘定留保資金 98,917,711 円及び当年度分損益勘定留保資金 68,475 円で補てんしました。

### (2) 主な建設改良工事の概況

施設改良工事として、上水道更新工事を 1 か所、上水道布設替工事を 1 か所、児童館建設事業に伴う上水道布設替工事を 1 か所実施しました。